

法人化申請へのご署名に感謝いたします

自治会長 緒方建二

6月10日に始めました『法人化申請への署名のお願い』ですが、おかげさまで多くのご署名が届いてきております。本当にありがとうございます。と同時に、ご質問の問い合わせ電話もいくつかいただきました。



『いただいた文章では主旨が良く分からない。もっと詳しく聞かせて欲しい』

『署名はするけど、なぜ法人化なのか？今一解らない』

『いつ建て替えをするのですか、予算は？』

『寄付とかの要請ではないのですか？』

『世帯主だけの署名では駄目なのですか？』 等等

総会時の説明を含め、事前での隣保組長さんへのお願い文、回覧版、町内便り、また、長寿会や婦人会等で説明してきたつもりですが、所詮手元にずっと残るものでなく、また、署名お願い文でも限られた文面の中では十分ではなかったようです。大変申し訳ありませんでした。伝達・説明の難しさを身にしみて実感いたしました。そこで、長くなりますが、もう一度今回の『自治会の法人化がなぜ必要なのか？』『なぜ署名は必要なのか？』について、時系列的に説明させていただきます。

1) 3年前のあの地震

平成28年4月16日未明に熊本地震本震が起きました。あの時第6町内の公民館は、屋根瓦、フロアの天井、壁、窓ガラスに被害を受け、避難場所としての機能が発揮できませんでした。帯山校区の指定避難場所は帯山小学校ですが、第6町内の人々にとって遠く、ましてや途中の屋根瓦やブロック塀の危険を考えると小学校への避難はできるはずがありませんでした。

2) 公民館を避難施設にできないか

6町内は小学校へ避難することは困難だ。公民館を避難施設として活用できないか。というような町内の皆さん達の要望で、ハザードマップ作製。防災隊を結成しました。究極は在宅でも救援の手を差し伸べられることですが、そのためにはどうしても拠点となる建物が必要です。果たして築50年にならんとする公民館は避難施設として機能できるのかが問題でした。そこで平成30年末に市の助成金を受け、修理後の公民館の耐震診断を受けました。その結果は、啞然とするものでした。耐震調査結果：『0.556（倒壊する可能性が高い）』（耐震性の基準は1.5以上とされています。）やはり、窓が多く開放的。築年数がかなり経っていることが理由です。しかし、このままでは建て替えができない？公民館を新しく立て直すことが、今回の自治会総会で決議（時期未定）されました。しかし、このままでは新しく建設することはできません。

帯山第六町内
自治会だより

夏季号
(第61号)

発行責任者
帯山第6町内
自治会長
緒方 建二



祝開設10周年 公式ホームページ「帯山6町内」 since2009.6.24 (H21)

●公民館を建てるには土地名義人の承諾が必要だから。

・公民館敷地は昭和40年に4人の共有地として登記してありますが、4人とも既に故人であり、内2人は千葉県、福岡県に転居されています。・公民館建設となると土地名義人の承諾が必要とされますが、名義人は既に故人であり、且つ相続もされておらず、相続権利者全員の承諾を得ることは事実上不可能と思われます。・所有者の承諾がなければ、そもそも建築許可がありません。

3) じゃあ、どうすればいいのか？

・記録によると当該土地は昭和35年に『ちびっこ広場』として無償提供されています。また、現在まで自治会が占有してきており、実質的に所有している状況にあります。・一つの可能性として第6町内自治会の所有として登記することが考えられます。・しかし、現在のままでは6町内自治会は、『権利能力無き団体』であり、不動産登記名義人として認められません。・そのためには、まず『認可地縁団体』（法人化）となり、特例規定に従って不動産登記の登記名義人になる方法があります。



●『認可地縁団体』（法人化）になるための要件は？

・法人格を得るための認可の要件として下記の4つが挙げられます。

- ①団体として現に活動が認められること（総会資料等具体的な活動実績報告書）
- ②団体の区域が安定的に存在していること（校区の各町内地図）
- ③規約が定められていること（自治会・公民館規約）
- ④区域に住所を有するすべての個人が構成員となれる旨が規約に定められ、かつ構成員名簿が確認されること。

いかがでしたでしょうか、今回の『自治会の法人化申請への署名のお願い』は構成員が果たして本当にいるの？、の証明なのです。この先、申請手続き、認可、告示、登記手続き等等、専門家に依頼することにもなりそうです。そして、その先にやっと公民館建設という課題が見えてくるのです。しかし、『法人化』は絶対避けて通れない事だけは断言できます。ここまででも、まだ解らないことが多いと思います。

私もこれからもっと勉強していきます。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

にゅう がく

入学おめでとーございます

令和元年5月12日(日) 10:00- 新1年生歓迎会 於: 帯山第6町内公民館



みやざきかいちょう おがたちかいちょう おともだちしょうかい くらす しめい あんげーと を しゅわをまじえた らいひんあいさつ きんちょうしながらも りっぱに いえました



たのうえちようじゆかいちようの たくえつした たけうまのりに おともだちは みとれています



おがたちかいちようとの くるしまかいちよう かちぬきじゃんけんげーむ おわりのことば

すきなたべもの	にん ずう	おとなになったら なにをしたいですか	にん ずう
いちご	6	まよいちゆう	5
ケーキいっぱい	1	だいくさん	1
もも	1	とうげいか	1
かき氷	1	はいしゃさん	1
すいか	1	だんさー	1
みかん	1	けいさつかん	1

帯山六町内のおともだち



六男さん 町子さん

五月十二日(日) 十時
「新一年生歓迎会」
子ども参加者
しんがく大生
十名以上
保九名
等護者
熊本百数十名
が多市上小十一年生
合志市上小十一年生
し若いで家族北東
進んが、いふと云わ
すだ、少人数の分
もが、六人折りに多
の奉仕団、一折りに
遊びのおもだち、馬、折紙等
を。おともだち、馬、折紙等
た。特に、全員の新年
けいさつかん
画。特別、全員の新年
期。早く、大人にな
考。早く、大人にな
が多いうでして、る
が考。早く、大人にな

公式ホームページ「帯山6町内」でYouTubeが見れます

あとがき

三つ子の魂百までと云います。梅雨で思い出すのは、私の最初の記憶が3歳半の昭和28年の大洪水で、災害防戦中の両親に代り祖母は1歳の弟を背負い私の手を引き逃がっている時、激流の川で近所の大きい橋が流されているのを偶然見たことです。無論自宅は大規模被災でした。元々臆病者なのに豪雨、台風などでさらに敏感になり、反射的に備える癖ができたようです。平成28年の熊本地震前震ではびくつきながら発生後10分以内にバスタブ満杯化とペットボトル10本貯水に着手できました。おかげでまさかの本震で断水となりましたが、朝にはいつもの散歩ができました。

婦人会総会

4月18日(木) 11時 婦人会総会が開催されました。田中年枝さんが会長に再任され、婦人会活動は年々活発化している、という挨拶がありました。また議案がそれぞれ役員の方から説明があり、満場一致で承認されました。資源物回収益金の一部を公民館建設資金の積立金に繰り入れる提案がなされ承認されました。

田中会長の挨拶



長寿会総会

5月15日(水) 10時半 長寿会総会が開催され、君が代斉唱、物故会員への黙祷が粛々と行われました。議事は平成30年度の活動報告と収支決算報告、監査報告、令和元年度の活動計画と予算計画について丁寧に説明があり承認されました。田上和親さんが会長に新しく選出されました。

総会の様子



新年度自治会役員(再任)

- 会長 : 緒方建二さん
- 副会長 : 河口正一さん
- 会計 : 南久美子さん
- 監事 : 田辺和樹さん
- 婦人会長 : 田中年枝さん
- 一子ども会新任

- A会長 : 来島 渚さん
- 副会長 : 荒巻まどかさん
- B会長 : 宮崎まゆ子さん
- 副会長 : 瀧本美咲さん

新任自治会役員/理事挨拶

副会長 山本博美さん
わが帯山6町内に生を受けて早67年。これからは、恩返しのため皆様とともに安全、安心、楽しい地域づくりに微力ながら貢献していきたいと思ひます。よろしく願ひいたします。

監事 緒方正春さん

この度、監事に就任致しました緒方正春と申します。平成2年に転入して、30年近くになります。微力ですが、帯山の安全安心の街づくりに貢献します。よろしく願ひいたします。

長寿会長 田上和親さん

この度長寿会の会長という大役を務めさせていただく田上です。会員の皆様のお力添えを頂き精一杯務めてまいります。また60歳以上の皆様ぜひ入会をお待ちしております。

民生児童委員 横田洋子さん

民生児童委員を仰せつかりました。活動してみても委員の大変さを感じ戸惑うことばかりですが、以前、自治会のお手伝いをしていました経験をかき、微力ですが精一杯頑張らせて頂きます。

民生児童委員 山本洋子さん

自治会長から民生児童委員を受けてもらえないかとお受けしたものの、厚労大臣の委嘱を受けた大変責任のある仕事だと知り身の引き締まる思いです。令和元年の歩みとともに私も一年生民生児童委員として頑張らせてまいります。

防災隊 三森至加さん

今年度より理事として仲間入りさせて頂きました防災隊の三森です。他に婦人会や体協として楽しく活動させて頂いています。少しでも皆様のお役に立てるよう頑張らせてまいります。

広報町内報 木村直人さん

皆さまに読んでいただける「自治会だより」になるよう精進致します。

理事の再任者は省略しています。